

たけとんぼ

戸田市立新曽小学校・戸田市立戸田東小学校・戸田市立美女木小学校「ことばの教室」

6月号 令和6年6月1日発行

聴覚障害（難聴）と支援

聴覚障害には、伝音難聴、感音難聴、混合難聴（伝音難聴と感音難聴が2つ合わさった難聴）の3つの種類があります。

先天性と後天性があります。後天性では、突発性難聴やウイルス感染、事故や加齢によるものなどがあります。難聴はだれにでも起こりうるものです。



それぞれ聞こえにくさの特徴に違いがありますが、周りの人ができる支援についていくつか紹介いたします。

- 顔を見て、口をはっきり開けて、少しだけゆっくりと、自然な声で話しましょう。口の形が話している内容のヒントになります。また必要以上に大きな声やゆっくりした話し方は逆に聞きにくくなります。
- 話をするときは、身振りや指さしなども活用しましょう。
- はじめに呼びかけるとき、何かを一齐に始める時など、合図をしましょう。
- お互いに聞き返しあえる関係づくりをめざしましょう。



何度か聞き返したときの他者のイラっとした反応が記憶に残り、“聞き取れなくても、聞こえたふりをしてしまう”と話してくれた難聴のお子さんがありました。

「聞き返しあえる関係づくり」と、身振りや指さしなど周りのちょっとした伝え方の工夫の大切さを教えてもらった出来事でした。

誰でもなりうる難聴を自分事として捉え、自分にできる伝え方の工夫を続けていきたいと思いました。

※参考資料：埼玉県教育委員会 特別支援教育課「聴覚障害のある子どもの支援のために」

URL: [shiryou.pdf \(saitama.lg.jp\)](http://shiryou.pdf(saitama.lg.jp))



「ことばの教室」連絡帳



「ことばの教室」では、A4ファイルの連絡帳を活用し、児童、保護者、担任の先生、ことばの教室の担当者がそれぞれ、クラスや家庭でのこと、思ったことなど、自由に書いています。また授業の始めに読ませていただき、自由会話の中で活用しています。

★★ 児童が書いた内容を紹介します ★★



2 歳 幼 童

しゃうしよくかお
いしかた。

2 歳 幼 童

きょうのかえりみちしに雨
がふりました。
きょうのよるごはんは、
からあげでした。
(4月23日 火曜日)



2 歳 幼 童

母の日に、イオンに行きました。
靴とチョコレートを買いました。
おでい、ほくの分のカスタドゥーも
買いました。その後、馬車道のケーキ
やでモンブランもかいました。喜んで
くれたので、やって良かったと思いました。

2 歳 幼 童

3年生になつて楽しいよ。
〇〇先生はやさしいしこ
わい)時もあるよ。さいし
のことばの教室も楽しかった
よ。春休みも楽しかったよ。

